

## 地方独立行政法人静岡市立静岡病院 第2期中期目標（案）パブリックコメント前後の新旧対照表

【 パブリックコメント前 】	【 パブリックコメント後 】
<p>前文 (略)</p> <p>本市が掲げる5大構想を踏まえて策定した「静岡市健康長寿のまちづくり計画」(平成30(2018)年度～平成34(2022)年度)においては、施策体系を「富士山型」とし、<u>市民が自ら取り組む「裾野」、市民連携・互助を主体とした「山腹」、そして、医療・介護の専門職の連携による支援である「山頂」という3つの分野で構成され、それぞれの分野ごとに様々な取組・展開を予定している。</u></p> <p><u>その中で、医療は、「山頂」の分野に位置付けられ、とりわけ、市民に最新の高度医療・専門医療を提供する病院機能については、市民が安心して地域で過ごすための都市基盤として、必要不可欠な「社会的共通資本」である。</u></p> <p>また、病院がすべての患者のために安定的に医療を提供することは、世界共通目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の理念に沿うものである。</p> <p>(略)</p>	<p>前文 (略)</p> <p>本市が掲げる5大構想を踏まえて策定した「静岡市健康長寿のまちづくり計画」(平成30(2018)年度～平成34(2022)年度)においては、施策体系を「富士山型」とし、「裾野」の分野では、<u>市民が自ら健康づくりを進める取組を、「山腹」の分野では、市民の連携により地域を支える取組を、そして医療が位置づけられる「山頂」の分野では、医療・介護の体制整備の必要性を示している。</u></p> <p>市民に最新の高度医療・専門医療を提供する病院機能は、市民が安心して地域で過ごすための都市基盤として、必要不可欠な「社会的共通資本」であり、また、病院がすべての患者のために安定的に医療を提供することは、世界共通目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の理念に沿うものである。</p> <p>(略)</p>